

2020年夏季休業のお知らせ & 2020年トピック紹介

○2020年夏期休業のお知らせ

アーセプトグループは2020年8月12日(火)～14日(金)夏季休業致します。
(8月11日(月)は通常通り営業致します。)

.....◆.....

○2020年2月13日、あきぎんスタートアップラボで講演

長谷部代表は、由利本荘市カダーレで開催されたスタートアップラボにおいて、ワークシートを用い、ワークショップ形式の講演を行った。当日は秋田銀行地域未来創造部(現地域価値共創部)から、近年の取り組み実績の紹介や支援体制の説明もあった。受講生約10名。

○2020年3月19日、第3回あきぎんビジネスコンテストで審査委員長を務める

長谷部代表は、秋田市イヤタカで開催されたビジネスコンテスト最終審査会で審査委員長を務めた。当日はファイナリストに選考された6組のプレゼンテーションが行われた。いずれも優れたビジネスアイデアであり、プレゼンテーションスキルも優秀。毎年、廃業などで事業所数が減少する秋田県において、アイデアの具現化が望まれるイベントとなった。

優秀プラン受賞者は秋田銀行HPで紹介している。

【秋田銀行HP】 <http://www.akita-bank.co.jp>

○2020年4月25日、ピアニスト飯野明日香CD『和の歌』をリリース

長谷部代表の姪である飯野明日香が、4枚目のアルバムとなるCD『和の歌』をリリース、日本経済新聞や秋田魁新報でも報じられた。飯野は東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業。

フランス(パリ国立高等音楽院)・ベルギー(ブリュッセル王立音楽院マスターコース)留学をへて、現在、洗足学園音楽大学ほかで教鞭を執っている。今回は、「七里ガ浜の哀歌」、「夕焼け小焼け」など日本の懐かしい楽曲を現代音楽ヴァージョンに編曲し、聴きやすく心穏やかになるトーンを表現している。飯野は「現代音楽」「フォルテピアノ」の魅力に触れられる日本のおけるキーステーションである「ピティナ汐留イタリア街ステーション」(東京都港区)代表も務めている。



【発売元】カメラータ・トウキョウ

【飯野明日香公式サイト】 <http://www.askaiino.com>

○2020年7月17日、秋田県立大学「ベンチャービジネス論」で特別講義

長谷部代表は、同大学システム科学技術部経営システム工学科の「ベンチャー企業論」(嶋崎真仁准教授)で、ワークシートを用いた特別講義を行った。現在のコロナ禍の状況下に対応し、講義はオンライン形式だった。県立大学では、スタートアップラボやビジネスコンテストに参加応募する卒業生もあり、学生時代から、将来的に起業という選択をした場合の事前準備も重要との大学側の時流に即したポリシーも感じられた。

受講生は同科2年生110名。



質疑応答はチャットも利用

○2020年7月20日、(公財)日本税務研究センター研究誌『税研』に寄稿

長谷部代表は、同センターの依頼に応じ「事業承継税制に関する国際比較に基づく研究」を寄稿した。同論文は、長谷部代表が副委員長を務める日本税理士会連合会国際税務情報研究会専門委員会(会長中里実氏・委員長太田直樹氏)が2020年1月に同連合会長に答申した論稿のサマリーとしてまとめたもので、米・英・独・韓・日の相続税制(贈与税制を含む)及び事業承継税制の比較研究の成果として公表したものである。日本における事業承継税制は2008年税制改正で「中小企業経営承継円滑化法」と共に「一般制度」が導入され、その後10年間の時限措置で「特例制度」も整備されたことで、大きな前進をみている。しかし、納税猶予制度である点、長期間の事後管理が課せられている点で、なお課題も多い。論稿は、次回の改正で先進諸国のような相続税課税価格からの控除制度の導入を希求する内容となっている。

【参考サイト】<https://www.nichizeiren.or.jp/nichizeiren/proposal/taxation>

○2020年8月23日、『天空の聖 芭蕉を巡る旅』刊行予定

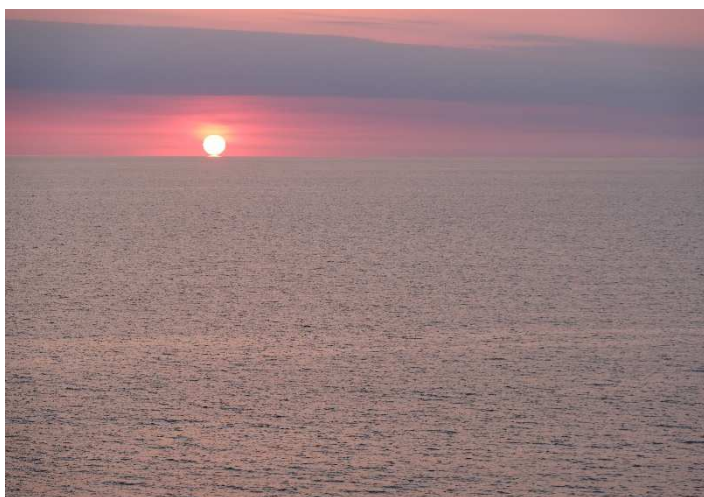
長谷部代表は、経営学・会計学・租税法に関する著作・論稿に加え、江戸期の俳人松尾芭蕉（1644～1694年）に関する研究・論稿も行ってきた。2015年から、フィールドワークとして、紀行作品『奥の細道』の訪問地（うち17か所）や芭蕉生誕の地（伊賀上野）、近江大津、信濃、嵯峨野、南御堂など7か所を訪問した。今回、これまでの研究成果として、紀行作品の形式で著書を編纂した。

芭蕉が活躍した元禄期は庶民の文化（元禄文化）が華開いた時代として知られているが、『奥の細道』の旅（1689年）は、それまでの長い戦乱の世に散った数えきれない人々の鎮魂の目的もあった点に代表は着目した。本書では、現代も内戦やテロの勃発、繰り返される経済危機、地球温暖化による未曾有の災害の頻発、原発事故に加え、新型感染症の世界的な拡大など戦乱の世に匹敵するような凄惨な側面を有している点を指摘し、改めて芭蕉の鎮魂の旅とその生涯を振り返っている。

◆2020年8月23日刊予定。

【問い合わせ先】アーセプトコンサルティング（株）TEL: 018（893）5385

【参考サイト】http://www.akitakeizai.or.jp/journal/201610_zuisou.html



天空の聖 芭蕉を巡る旅 長谷部光哉©